

## 単元指導計画 3年 Globe 1

単元名（時数）		Hello!あいさつをして友達になろう（5時間）
時期		4月～5月
単元の目標		<p>【知技】 ・世界には様々な言語や挨拶があることを知る。(G) ・挨拶や自己紹介の表現に慣れ親しむ。(C)</p> <p>【思判表】 ・友達や先生と挨拶や自己紹介をしたり、挨拶で大事なことやよさを考えたりする。(C)</p> <p>【学び】 ・相手に伝わるよう工夫しながら挨拶を言って自己紹介をしようとする。(C)</p>
言語材料	新出表現・語彙例	<p>新出表現</p> <p>新出語句 friends</p>
	既出表現・語彙例	くりかえし表現・語句 can、 Hello. Hi. I'm (Hinata). Good bye. See you.
Can-do		<p>聞く</p> <p>□色々な国の挨拶の言葉を聞き、世界には様々な言語があることを知ることができる。</p> <p>話す（やりとり）</p> <p>□ALT と出身国の言葉で挨拶したりジェスチャーをしたりすることができる。</p> <p>話す（発表）</p> <p>□挨拶や、好きな物やできることを言って自己紹介することができる。</p>

\* 東川小3年生はクラス替えがあるので友達同士で自己紹介する意義がありますが、小規模校はクラス替えがないので、ゴールの内容は各校の実態に応じて工夫してください。

時間の目標【知/思/学】	活動例（L/G/Cの内容）
1 オリエンテーション【学】	<p>【どんな勉強があるのか知ろう】(LG)</p> <p>①3年生で、どのような勉強をするのか知ろう</p> <p>②Globeでお世話になる先生達の自己紹介</p> <p>③新しい先生や友達と一緒に、英語でゲームをしよう</p>
2 自己紹介や名前の言い方に親しむ。【知】	<p>①【Let's sing】Hello Song (C)</p> <p>②自己紹介の言い方を思いだそう。</p> <p>③一年間の学習で使う、自己紹介カードを作る。</p> <p>・好きな物(like)や得意なこと(can)のイラストを描いたり、名前の文字の色をぬったりする。終わった人からALTの先生に聞いてもらう。</p>
3 世界には様々な言語があることや	【世界のあいさつを知ろう】(G)

<p>名前の言い方を知る。【知】</p>	<p>①【Let' s sing】Hello Song          ②【Let's Watch and Think】          ③世界の様々な言葉で挨拶をしよう。</p>
<p>4 挨拶や自己紹介をする。【思】</p>	<p>①【Let' s sing】Hello Song (C)          ②【Let's Watch and Think】          ③【Let's Listen】          挨拶を聞いて国旗と線で結ぼう。          パスゲーム          ④【Activity】          ペアで挨拶をして自己紹介をしよう。</p>
<p>5 相手に伝わるように工夫しながら          思い出した表現を使って挨拶や自          己紹介をしたり、挨拶で大事なこ          とやよさを考えたりする。【思】</p>	<p>【自己紹介をしよう】(C)          ①【Let' s sing】Hello Song          ②友達や先生と、英語で挨拶や自己紹介をしよう。(Hello.          My name is Hinata. I like ○○.I can △△.)          ③挨拶や自己紹介をし合った感想を発表する。挨拶をする          と気持ちが良いことに気付けるとよい。</p>

## 単元指導計画 3年 Globe 2

単元名 (時数)		How are you? 日本のジェスチャー 世界のジェスチャー (4時間)
時期		4月～5月
単元の目標		<p><b>【知技】</b> ・各国には色々なジェスチャーがあつたり、表し方に違いがあつたりすることを知る。(G)</p> <p>・感情や状態を表す語や表現に慣れ親しむ。(C)</p> <p><b>【思判表】</b> ・表情やジェスチャーの役割や意味を考える。(L)</p> <p>・表情やジェスチャーを付けて挨拶をする。(C)</p> <p><b>【学び】</b> ・表情やジェスチャーを付けて相手に伝わるように工夫しながら挨拶をしようとする。(C)</p>
言語材料	新出表現・語彙例	<p><b>新出表現</b></p> <p><b>新出語句</b> 気持ちを表す語(fine、happy、good、sleepy、hungry、tired、sad、great)</p>
	既出表現・語彙例	<b>くりかえし表現・語句</b> How are you? I'm (happy).
Can-do		<p>聞く</p> <p><input type="checkbox"/>感情や状態を表す表現を聞いて、その意味を表す写真やイラスト、実物などを選ぶことができる。</p> <p>話す (やりとり)</p> <p><input type="checkbox"/>表情やジェスチャーを付けて挨拶をすることができる。</p>

時間の目標【知/思/学】	活動例 (L/G/Cの内容)
1 ジェスチャーの役割に気付く。【思】	<p><b>【ジェスチャーについて考える】(L)</b></p> <p>①ジェスチャーゲームをしよう。</p> <p>②生活の中で使うジェスチャーを思い起こしてみよう。</p> <p>③ジェスチャーの必要な場面を考えよう。</p> <p>④ジェスチャーを付けたときと付けない時の伝わり方を比べよう。</p>
2 感情や状態を表したり尋ねたりする表現に慣れ親しむ。【知】	<p>①歌 Hello! How are you? (Unit 2) (C)</p> <p>② <b>【Let's Watch and Think1】</b> 登場人物たちの会話から感情や状態を表す表現を知ろう。</p> <p>③ <b>【Let's Listen】</b> 登場人物と感情や状態を表すイラストを線で結ぼう。</p> <p>④「ぴったりゲーム」</p>

	【Let's Sing】 Goodbye Song
<p>3 表情やジェスチャーなどの大切さや表す意味の違いに気付くとともに、表情を付けて相手に伝わるように工夫しながら挨拶する。【思】</p>	<p>① 【Let's Sing】 Hello song (C)</p> <p>② 【Let's Watch and Think2】 映像資料を見て、ジェスチャーが意思の疎通で大きな役割を果たすことや表す意味には違いがあることを知る。</p> <p>③ 「How are you?」 ゲーム</p> <p>④ 【Activity】 教室を自由に歩いて友達とジェスチャーを付けて挨拶をしよう。</p> <p>⑤ 【Let's Sing】 Goodbye Song</p>
<p>4 世界には色々なジェスチャーがあることを知る。【知】</p>	<p>【色々な国のジェスチャーを知ろう】 (G)</p> <p>① 【Let's Sing】 Hello song</p> <p>② ALT の国のジェスチャーを覚えてもらおう。</p> <p>③ 色々な国のジェスチャーを知ろう。やってみよう。 ジェスチャークイズ ・世界の挨拶ジェスチャー (参考：『世界のあいさつ』長新太) ・日本とちがう世界のジェスチャー</p> <p>④ 単元をふりかえる</p> <p>⑤ 【Let's Sing】 Goodbye Song</p>

Globe 1 は挨拶の表現（言語）、Globe2 は気持ちや状態の表現とジェスチャーに焦点をさらに絞った。

## 単元指導計画 3年 Globe 3

単元名(時数)		How many? 数えて遊ぼう (9時間)
時期		5月～6月
単元の目標  L/G 思考		<p>【知技】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日本の数の数え方を振り返り、物によって数える言葉が変わることに気付く。(L)</li> <li>・日本と外国の数の数え方やじゃんけんの違いから、多様な考え方や文化の違いがあることに気付く。(G)</li> <li>・1から20までの数の言い方や数の尋ね方に慣れ親しむ。(C)</li> </ul> <p>【思判表】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・数を尋ねたり答えたりして伝え合う。(C)</li> <li>・数え方やじゃんけんの仕方について、各国の共通点や相違点を考える。(LG)</li> </ul> <p>【学び】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・相手に伝わるように工夫しながら数を尋ねたり答えたりしようとする。(C)</li> <li>・各国の数の数え方やじゃんけんを教わったり、まねして発音したり、世界の方と関わろうとする。(G)</li> </ul>
言語材料	新出表現・語彙例	<p>新出表現くりかえし表現・語句</p> <p>Hello. Hi. I'm (Hinata). Good bye. See you.</p> <p>新出語句 Many、数(14～20)、marble、ball、pencil、eraser、ruler、crayon、tomato、circle、triangle、cross、stroke、sorry、that、is、right</p>
	既出表現・語彙例	<p>くりかえし表現・語句</p> <p>Ten (apples). 数(1～13)</p> <p>Yes. No. Sorry apple、strawberry、yes、no、</p>
Can-do		<p>聞く</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>□数を聞いてその数字を表す写真やイラスト、実物などを選ぶことができる。</li> <li>□数を尋ねられて、質問の意味を理解することができる。</li> </ul> <p>話す(やりとり)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>□数を尋ねたり答えたりする活動ができる。</li> </ul>

時間の目標【知/思/学】	活動例(L/G/Cの内容)
1 日本の数の数え方を振り返り、物によって数える言葉が変わることに気付く。【知】	<p>【日本の数え方を知ろう】(L)</p> <p>①日本語では、物によってどのように数を表すか発表しよう。(年、歳、個、本、冊、件、頭、匹、問、枚、合、人、畳、ぜん...など)</p> <p>②周りの大人の数の数え方を調べて発表する。(正の字を使って数えている)</p>
2 日本と外国の数の数え方の違いか	①歌 Hello Song (unit2)(C)

<p>ら、多様な考え方があることを知るとともに、1～13の数の言い方に慣れ親しむ、【思】</p>	<p>②誌面から身のまわりの物を探そう。          ③【Let's Play2】「じゃんけんゲーム1回目」          ④【Let's Watch and Think】          どの国の数の数え方かを考えて□に番号を書こう。          ⑤「ミッシングゲーム（1～10）」          ⑥歌 【Let's Sing】 Ten Steps          ⑦Goodbye Song(unit2)</p>
<p>3 13～20の数の言い方に慣れ親しみ、数の尋ね方を知る。【知】</p>	<p>①【Let's Sing】 Ten Steps (C)          ②指導者が持っているものの数を予想して当てよう。          ③【Let's Play1】 誌面から身のまわりの物を探そう。          ④「おはじきゲーム（1～20）」          ⑤「キーナンバーゲーム（11～20）」          ⑥「クラブゲーム」          ⑦【Let's Chant】 How many?          ⑧歌 Goodbye Song(unit2)</p>
<p>4 1～20の数の言い方や数の尋ね方に慣れ親しむ。【知】</p>	<p>①【Let's Sing】 Ten Steps (C)          ②【Let's Play】「じゃんけんゲーム2回目」          【Let's Chant】 How many?          ③【Let's Play3】「How many apples?クイズ」          ④【Activity 1】          同じ数のりんごを持っている友達を見つけよう。          ⑤歌 Goodbye Song(unit2)</p>
<p>5 相手に伝わるよう工夫しながら数を尋ねたり答えたりする。【思】</p>	<p>【伝え合おう】(C)          ①【Let's Sing】 Ten Steps          ②指導者は、漢字を見せたり児童の苗字や名前の漢字について How many strokes?と尋ねたりする。          ③「ぴったりゲーム」          【Let's Chant】 How many?          ④【Activity 2】好きな漢字を紹介し合おう。          ⑤歌 Goodbye Song(unit2)</p>
<p>6 日本と外国の数の数え方やじゃんけんの違いから、多様な考え方や文化の違いがあることに気付く。【知】</p>	<p>【世界の数え方やじゃんけんを知ろう】(G)          ①【Let's Sing】 Ten Steps          ②ALT から数え方（指、書き方など）やじゃんけんを教えてもらう。やってみる。          ③交流の準備をする。（自己紹介や聞くこと等）</p>
<p>7 各国の数の数え方やじゃんけんを教わったり、まねして発音したり、</p>	<p>【世界の数え方やじゃんけんを教えてもらおう】(G)          ①世界の数の数え方や世界のじゃんけんを調べよう。</p>

<p>世界の方と関わろうとする。【学】</p>	<p>※調べる際には、個人またはグループでJETの方にそれぞれの国の数(1～10)の数を教えてもらい、数え方やじゃんけんを発表できるように、JETと一緒に練習する。</p>
<p>8 いろいろな数の数え方があることを友達にわかりやすく伝え、各国の共通点や相違点を考える。【思】</p> <p style="text-align: center;">L/G 思考</p>	<p>【考えよう】(G)</p> <p>①わかったことを発表する練習をしよう。</p> <p>②担当した国の、数の数え方を発表しよう。</p> <p>③各国の数え方を比べて似ているところやちがうところを考えよう。</p>
<p>9 世界のじゃんけんの違いから、各国の共通点や相違点を考える。【思】</p> <p style="text-align: center;">L/G 思考</p>	<p>【考えよう】(G)</p> <p>①わかったことを発表する練習をしよう。</p> <p>②担当した国の、じゃんけんを発表しよう。みんなでやってみよう。</p> <p>③各国の数え方を比べて似ているところやちがうところを考えよう。</p> <p>④単元のふりかえり</p>

9にじゃんけんをふやした。

## 単元指導計画 3年 Globe 4

単元名（時数）		アルファベットクイズをしよう（9時間）
時期		7月～8月
単元の目標		<p>【知技】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・身の回りの表記に関心をもち、日本語の他にいろいろな文字があることに気づく。(L)</li> <li>・身の回りには活字体の文字で表されているものがたくさんあることに気付き、活字体の大文字を認識し、文字の読み方に慣れ親しむ。(C)</li> </ul> <p>【思判表】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の姓名の頭文字を伝え合う。(C)</li> </ul> <p>【学び】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・相手に伝わるように工夫しながら姓名の頭文字を伝えようとする。(C)</li> <li>・友達と協力してアルファベットクイズを出す活動を通し、身の回りの人と進んで関わろうとする。(G)</li> </ul>
言語材料	新出表現・語彙例	<p><b>新出表現</b> 大文字(A-Z)、 card、 alphabet、 数(21-30、 0)、 book、 drum、 fish、 gorilla、 hat、 ink、 jet、 king、 monkey、 pig、 queen、 sun、 tree、 umbrella、 violin、 watch、 box、 yacht</p> <p><b>新出語句</b></p>
	既出表現・語彙例	<p><b>くりかえし表現・語句</b> (Card 'A')、 please. Here you are. Thank you. You're welcome. please、 here、 thank、 welcome、 notebook、 rabbit</p>
Can-do		<p>聞く</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>□アルファベットの音を聞いて、その文字を選ぶことができる。</li> </ul> <p>読む</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>□大文字を ALT の発音の後について音読することができる。</li> <li>□大文字で表された自分の名前を読むことができる。</li> </ul> <p>話す（やりとり）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>□自分の姓名の頭文字を伝え合うことができる。</li> </ul> <p>話す（発表）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>□発表物を使って自分の好きなことや得意なことを話すことができる。</li> </ul> <p>書く</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>□自分の名前を大文字で書くことができる。</li> </ul>

時間の目標【知/思/学】	活動例（L/G/Cの内容）
1 身の回りにはアルファベットの文字で表されているものがたくさんあることに気付く。【知】	<p>【身の回りのアルファベット】(L)</p> <p>①身の回りのアルファベット探しをしよう。</p> <p>②集めたアルファベットの読み方を ALT に教えてもらう。</p>

	③単元の見直しをもつ。
2 身の回りの大文字の読み方に慣れる。【知】	①Lesson4 で探した外来語の英語表記を ALT に教えてもらおう。(C) ②アルファベット大文字カルタで大文字を覚えよう。
3 活字体の大文字の読み方を知る。【知】	①【Let's Watch and Think】(C) 映像資料を視聴してアルファベットの様々な表示を見て何を表しているかを考えよう。 ②誌面でアルファベットの文字探しをしよう。 ③「ポインティングゲーム (A~N)」 【Let's Sing】ABC Song
4 活字体の大文字と読み方に慣れ親しむ。【知】	①【Let's Sing】ABC Song (C) ②身体でアルファベットを表そう。 ③「ポインティングゲーム (O~Z)」 ④「線つなぎ」 ⑤身の回りの物からアルファベットを探そう。
5 活字体の大文字と読み方に慣れ親しむ。【知】	①【Let's Sing】ABC Song (C) ②「ビンゴゲーム (A~Z)」 ③「アルファベット集めゲーム」 【Let's Play】「仲間分け」
6 相手に伝わるように工夫しながら自分の姓名の頭文字を伝えようとする。【思】	①【Let's Sing】ABC Song (C) ②「アルファベット並べゲーム」 ③【Activity】 自分の名前の頭文字を集めて、紹介しよう。
7 友達と協力してアルファベットクイズを考えようとしたり練習したりしようとする。【学】	【アルファベットクイズを考える1】(G) ①アルファベットクイズを考えよう。(クイズの内容) ②友達と練習する。 *クイズの例：動物、色、食べ物など4~5字で作れる単語に限定し、ペアで人文字を作成する活動や、人文字でアルファベット表を作る活動など。
8 友達と協力してアルファベットクイズを考えようとしたり練習したりしようとする。【学】	【アルファベットクイズを考える2】(G) ①アルファベットクイズを考えよう。(伝え方) ②友達と練習する。
9 友達と協力してアルファベットクイズを出そうとする。【学】	【アルファベットクイズ大会】(G) ①友達と協力してクイズを出し合う ②単元全体をふりかえり、できるようになったことなど自分の成長を確かめる。

## 単元指導計画 3年 Globe 5

単元名（時数）		What do you like? 好きな物をインタビューしよう（10時間）
時期		8月～9月
単元の目標		<p>【知技】 ・日本語と英語の音声の違いに気付き、身の回りの物の言い方や、何が好きかを尋ねたり好き嫌いを答えたりする表現に慣れ親しむ。(C)</p> <p>【思判表】 ・何が好きかを尋ねたり答えたりして伝え合う。(C)</p> <p>【学び】 ・相手に伝わるように工夫しながら何が好きかを尋ねたり答えたりしようとする。(C)</p> <p>・校内の先生や上級生などに、質問したりコミュニケーションをとったりして関わろうとする。(G)</p>
言語材料	新出表現・語彙例	<p><b>新出表現</b> What do you like? I like (tennis). What (sport) do you like?</p> <p><b>新出語句</b> スポーツ(sport、volleyball、table tennis)、食べ物(food、steak、salad、cake、noodle、egg、rice ball、jam)、</p>
	既出表現・語彙例	<p><b>くりかえし表現・語句</b> I like (tennis). What、color、hamburger、pizza、spaghetti、果物(fruit、orange、grape、pineapple、peach、melon、banana、kiwi fruit、lemon)</p>
Can-do		<p>聞く</p> <p><input type="checkbox"/>身の回りの物の名前などを聞いて、その意味を表す写真やイラスト、実物などを選ぶことができる。</p> <p><input type="checkbox"/>好きな物を尋ねられて質問の意味を理解することができる。</p> <p>話す（やりとり）</p> <p><input type="checkbox"/>好きなものが何かを尋ねたり答えたりする活動ができる。</p>

時間の目標【知/思/学】	活動例（L/G/Cの内容）
1～3 は Do you like~? Yes、 I do. No、 I don't.や単語を思い出し、さらに慣れ親しむ活動とする	
1 好きな物をたずねたり答えたりする表現を思い出す。【知】	<p>【思い出そう】(C)</p> <p>①【Let's Sing】Do you like broccoli?</p> <p>②スポーツ、動物、食べ物、色、野菜など</p> <p>③チャンツ、ジェスチャークイズ、ミッシングゲーム、など</p> <p>例：Do you like dog? Yes、 I do. / No、 I don't./I like -. / I don't like-.</p>
2 好きな物をたずねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。【知】	<p>【なれよう】(C)</p> <p>①【Let's Sing】Do you like broccoli?</p> <p>②スポーツ、動物、食べ物、色、野菜など</p> <p>③チャンツ、ジェスチャークイズ、ミッシングゲーム、など</p>

<p>3 相手に伝える工夫をしながら、好きな物をたずねたり答えたりする。 【思】</p>	<p>【伝え合おう】(C) ①【Let's Sing】Do you like broccoli? ②スポーツ、動物、食べ物、色、野菜など ③インタビューして好き嫌いを調査する、等の活動</p>
<p>4 日本語と英語の音声の違いに気付くとともに、食べ物や果物などの言い方、何が好きかを尋ねたり答えたりする表現を知る。【知】</p>	<p>①【Let's Play】おはじきゲーム (C) ②「キーワードゲーム」 ③【Let's Listen】 だれが何を好きなのかを聞き取り、線で結ぼう。 ④【Let's Chant】What do you like?</p>
<p>5 食べ物や果物の言い方や、何が好きかを尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。【知】</p>	<p>①【Let's Chant】What do you like? (C) ②「ミッシングゲーム」 ③「ビンゴゲーム」 ④【Let's Watch and Think】 ⑤「ステレオゲーム（食べ物・果物など）」</p>
<p>6 食べ物や果物の言い方や、何が好きかを尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。【知】</p>	<p>①【Let's Chant】What do you like? (C) ②「カルタゲーム（What ... do you like?）」 ③「カード交換ゲーム」 ④【Activity1】 食べ物、色、スポーツなど、友達の好きなものを予想して当てよう。</p>
<p>7 相手に伝わるように工夫しながら何が好きかを尋ねたり答えたりしようとする。【思】</p>	<p>【何が好きか友達と伝え合おう】(C) ①【Let's Chant】What do you like? ②「ぴったりゲーム」 ③【Activity 2】友達に何が好きかをインタビューしよう。 ④「Who am I?クイズ」</p>
<p>8 相手に伝わるように工夫しながら何が好きかを尋ねたり答えたりしようとする。【学】</p>	<p>【何が好きか先生方に聞いてみよう】(C) ①ALT に好きなものを尋ねよう。 What (Sports、 food、 fruit、 color )do you like? ②学習した単語や表現を使って、職員室の先生方に質問して、今まで学習してきた表現が伝わるかどうか試そう。</p>
<p>9 相手に伝わるように工夫しながら、上級生に英語で挨拶したり、何が好きか尋ねようとしたりする。【学】</p>	<p>【何が好きか上級生に聞いてみよう】(G) ①高学年（4～6年生）に英語で好きなものを尋ねよう。 例 Hello. /My name is ○. /What ○do you like?/Thank you. See you.</p>
<p>10 インタビューしたことをまとめようとしたり、単元での学びをふりかえったりしようとする。【学】</p>	<p>【ランキング表を作ろう】(G) ①4～6年生や先生方の好きなものランキングを表にまとめよう。*算数の棒グラフと関連 ②気付いたことや感想を発表する。</p>

③単元のふりかえり

できるようになったことなど自分の成長をふりかえる。

## 単元指導計画 3年 Globe 6

単元名 (時数)		What's this? クイズ大会をしよう (9時間)
時期		10月～11月
単元の目標 L/G 思考		<p>【知技】 ・ 外来語とそれが由来する英語の違いに気付き、身の回りの物の言い方や、ある物が何かを尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。(C)</p> <p>【思判表】 ・ 相手に伝わるように工夫しながらクイズを出したり答えたりする。(C)</p> <p>・ 学習した英語を使って、自分のことや日本のことを問題にしたクイズやそのヒントを考える。(LG)</p> <p>・ 世界の方とのクイズ大会を通して、各国の相違点や共通点を考える。(LG)</p> <p>【学び】 ・ 相手に伝わるように工夫しながらクイズを出したり答えたりしようとする。(C)</p> <p>・ 学習した英語を使って世界の方と積極的に交流しようとする。(LG)</p>
言語材料	新出表現・語彙例	<b>新出表現</b> 動物 (elephant、 tiger、 owl、 raccoon dog)、 昆虫 (dragonfly、 grasshopper、 spider、 moth)、 nest
	既出表現・語彙例	<b>くりかえし表現・語句</b> What's this? Hint、 please. It's (fruit/sports/food/color/animal)などのカテゴリーの言葉. It's (green)、 It's (a melon). That's right. it、 hint、 dog
Can-do		<p>聞く</p> <p><input type="checkbox"/>身の回りの物の名前などを聞いて、その意味を表す写真やイラスト、実物などを選ぶことができる。</p> <p><input type="checkbox"/>ある物が何かを尋ねられて質問の意味を理解することができる。</p> <p>話す (やりとり)</p> <p><input type="checkbox"/>あるものが何かを尋ねたり、クイズやヒントを出したり答えたりする活動ができる。</p>

時間の目標【知/思/学】	活動例 (L/G/C の内容)
1 外来語とそれが由来する英語の違いに気付くとともに、身の回りの物の言い方に慣れ親しみ、ある物が何かを尋ねたり答えたりする表現を知る。単元の見通しをつかむ。【知】	<p>①【Let's Watch and Think1】(C) 映像資料を視聴し隠れているものが何かを考えよう。</p> <p>②【Let's Play1】「クローズアップクイズ」 絵を見てそれが何かを考えよう。</p> <p>③単元の見通しをつかむ</p> <p>④「キーワードゲーム」「ミッシングゲーム」など</p>

	⑤ 【Let's Chant】 What's this?
2 身の回りの物の言い方や、ある物が何かを尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。【知】	① 【Let's Chant】 What's this? (C) ② 【Let's Play2】「シルエットクイズ」 映像を見て、それが何かを答えよう。 ③ 「ブラックボックスクイズ」
3 身の回りの物の言い方や、ある物が何かを尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。【知】	① 【Let's Chant】 What's this? (C) ② 「ジェスチャークイズ」 ③ 「What's this?カード交換ゲーム」 ④ 【Activity】 「ヒントクイズ」「漢字クイズ」「足あとクイズ」など、ヒントを考えたり練習したりする。
4 相手に伝わるように工夫しながらクイズを出したり答えたりする。【思】	① 【Let's Chant】 What's this? (C) ② 【Activity】 「ヒントクイズ」「漢字クイズ」「足あとクイズ」など
5 相手に伝わるように工夫しながらクイズを出したり答えたりする。【思】	① 【Let's Chant】 What's this? (C) ② 【Activity】 「ヒントクイズ」「漢字クイズ」「足あとクイズ」など ③世界の方とのクイズ大会の準備
6 今まで学習した表現を振り返り、世界の方とのクイズ大会の準備をする。【思】	【世界の方とのクイズ大会の準備をしよう1】(LG) ①何をクイズにするか考えよう クイズ例：自分の好きな物・こと、などの3ヒントクイズ ②ヒントを考えよう
7 今まで学習した表現を振り返り、世界の方とのクイズ大会の準備をする。【思】	【世界の方とのクイズ大会の準備をしよう2】(LG) ①クイズを完成させよう。 ②友達と、出題・解答の準備や練習をしよう。
8 今まで学習した表現を振り返り、世界の方とのクイズ大会の準備をする。【思】	【世界の方とのクイズ大会の準備をしよう3】(LG) ①クイズ大会や自己紹介の練習をしよう。 ②友達と出し合おう。
9 世界の方とのクイズ大会を通して自分のことや日本のことを積極的に伝えたり、世界の方からのクイズに答えたりしようとする。【学】	【世界の方とクイズ大会】(LG) ①自己紹介(CIR、ALTには国の紹介も含め紹介してもらおう) ②クイズ大会 ※CIR、ALTのクイズも3択クイズにしよう。 ③感想を発表しよう。
10 世界の方とのクイズ大会を通して、日本との共通点や相違点など考える。単元の学びをふりかえる。【思】	【ちがいをを見つけよう ふりかえろう】(LG) ①クイズ大会を通して、日本とちがうところや似ているところを考える。伝え合う。 ②単元全体の学びをふりかえる(できるようになったこと、

	自分の成長を確かめるなど)
--	---------------

## 単元指導計画 3年 Globe 7

単元名 (時数)		This is for you.カードをおくろう (9時間)
時期		11月～12月
単元の目標		<p>【知技】 ・日本や世界には、年賀状やクリスマスカードなど、カードを送る文化があることや多様な考え方に気付く。(LG)</p> <p>・日本語と英語の音声の違いに気付き、形の言い方や、欲しいものを尋ねたり答えたりする語や表現に慣れ親しむ。(C)</p> <p>【思判表】 ・欲しいものを尋ねたり答えたりして伝え合う。(C)</p> <p>【学び】 ・相手に伝わるように工夫しながら欲しいものを紹介しようとする。(C)</p> <p>・お世話になっている世界の方にクリスマスカードを贈るために、進んで考えたり作ったりしようとする。(G)</p>
言語材料	新出表現・語彙例	<p><b>新出表現</b> What do you want? This is for you.</p> <p><b>新出語句</b> this、 a、 for、 形 (square、 rectangle、 heart、 star、 diamond)、 bus、 動物 (mouse)</p>
	既出表現・語彙例	<p><b>くりかえし表現・語句</b> (A star)、 please、 Here you are. Thank you. You're welcome. big、 small、 flower、 動物 (dog、 cat、 panda、 bear)</p>
Can-do		<p>聞く</p> <p><input type="checkbox"/>色や形、数などを聞いて、その意味を表す写真やイラスト、実物などを選ぶことができる。</p> <p><input type="checkbox"/>欲しい物を尋ねられて質問の意味を理解することができる。</p> <p>話す (やりとり)</p> <p><input type="checkbox"/>欲しいものを尋ねたり答えたりする活動ができる。</p> <p>話す (発表)</p> <p><input type="checkbox"/>いろいろな形を使ったカードを紹介することができる。</p>

時間の目標【知/思/学】	活動例 (L/G/Cの内容)
1 単元の見通しをつかむ。日本語と英語の音声の違いに気付くとともに、形や身の回りのものを表す言い方を知る。【知】	<p>① 誌面から様々な形を見つける。(C)</p> <p>② 【Let's Play 1】 シェイプクイズ</p> <p>③ 【Let's Chant】 What do you want?</p> <p>④ 【Let's Watch and Think】</p> <p>映像資料で様々なカードについて知ろう。</p>
2 形の言い方に慣れ親しむとともに、欲しいものを表す表現を知る。【知】	<p>① 【Let's Play2】 ポインティングゲーム(C)</p> <p>② 「キャッチゲーム」</p> <p>③ 「ビンゴゲーム」</p>

	④「ステレオゲーム」 【Let's Chant】 What do you want?
3 欲しいものを尋ねたり答えたりする語や表現に慣れ親しむ。【知】	①【Let's Chant】 What do you want?(C) ②【Let's Listen】 登場人物と作品を線で結ぼう。 ③「ぴったりゲーム」 ④「マッチングゲーム」 ※「Go Fish」(マッチングゲームの代案)
4 相手に伝わるように工夫しながら、欲しいものを尋ねたり答えたりしようとする。【思】	①【Let's Chant】 What do you want? (C) ②【Activity】 好きな形を集めて自分のオリジナルカードを作ろう。 ③作成したカードを紹介する表現や作品を贈る際の表現を知ろう。
5 相手に伝わるように工夫しながら、自分の作品を紹介しようとする。【思】	①【Let's Chant】 What do you want? (C) ②【Activity】 ③自分の作品を紹介し合おう。 ④友達とカードをおくり合おう。
6 世界や日本には、カードをおくる文化があることを知り、多様な考えがあることに気付く。【知】	【日本や世界のカードについて知ろう】(LG) ①ALTの国ではどんなカードを贈る習慣があるのかな？ ②世界のカードについて知る。 ③日本のカードを送る習慣を思いだそう。 ④カードをおくる目的について考えよう。 ・年賀状を送るのは、どんな意味があるだろう？ ・直接会って伝えられない人には、どうやって感謝の気持ちを伝えられるだろう？
7 お世話になっている人々を思い浮かべ、クリスマスカードを作成する。【学】	【世界の方にカードを送ろう1】(G) ①日ごろお世話になっている世界の方々に、自分のオリジナルカードを作ろう。 *既習の表現を使って、形のパーツを集める
8 お世話になっている人々を思い浮かべ、クリスマスカードを作成する。【学】	【世界の方にカードを送ろう2】(G) ①日ごろお世話になっている世界の方々に、自分のオリジナルカードを作ろう。 *既習の表現を使って、形のパーツを集める
9 作成したカードを紹介しようとする。単元全体の学びをふりかえろうとする。【学】	【カードを送ろう3 ふりかえろう】(LG) ①カードを紹介したり、送るときの表現を練習したりしよう。 ②単元全体をふりかえる。(できるようになったことや成長したことなど考える。確かめる。)

## 単元指導計画 3年 Globe 8

単元名 (時数)		Who are you? 英語劇に挑戦しよう (11時間)
時期		1月～3月
単元の目標		<p><b>【知技】</b> ・日本語と英語のリズムなどの音声の違いに気付き、誰かと尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。(C)</p> <p>・絵本などの短い話を聞いて、反応しながら聞くとともに、おおよその内容がわかる。(C)</p> <p><b>【思判表】</b> ・1年生に紹介したい物語を選び、仲間と協力して、劇の練習に取り組んだり伝わりやすい工夫を考えたりする。(G)</p> <p><b>【学び】</b> ・進んで練習しようとしたり、表現しようとしたりする。(G)</p>
言語材料	新出表現・語彙例	<p><b>新出表現</b> Are you (a dog)? Yes, I am. / No, I'm not. Who are you? I'm (a dog). Who am I?</p> <p><b>新出語句</b> who、動物(dragon、snake、horse、sheep、chicken、wild boar)、状態や気持ちを表す語(shiny、scary、round、furry)</p>
	既出表現・語彙例	<p><b>くりかえし表現・語句</b> Hint、please、long、cow、身体の部位(head、eyes、ears、nose、mouth、shoulders、knees、toes)</p>
Can-do		<p>聞く</p> <p><input type="checkbox"/> 動物や身の回りの物の名前などを聞いて、その意味を表す写真やイラスト、実物などを選ぶことができる。</p> <p><input type="checkbox"/> 絵本などの短い話を聞いて、おおよその内容を理解することができる。</p> <p>話す (やりとり)</p> <p><input type="checkbox"/> 絵本などの短い台詞を言うことができる。</p> <p>話す (発表)</p> <p><input type="checkbox"/> 物語や劇を下級生などに発表することができる。</p>

時間の目標【知/思/学】	活動例 (L/G/Cの内容)
1 絵本などの短い話を反応しながら聞くとともに、日本語と英語のリズムなどの音声の違いに気付く。単元の見通しをつかむ。【知】	<p>①【Let's Watch and Think】(C)</p> <p>絵本の読み聞かせを聞いたり先生達の劇を見たりしよう。</p> <p>②単元の見通しをつかむ。</p> <p>③「ビンゴゲーム」</p> <p>④「What animal?1」(ヒント)</p> <p>⑤歌 Head、Shoulders、Knees、and Toes</p>
2 1年生などに紹介したい物語を選び、英語の台詞の練習をする。【思】	<p>【どんな劇をするか考えよう】(G)</p> <p>①今までの英語の学習を振り返ろう。</p> <p>・できるようになったこと</p> <p>・わかるようになった英語</p>

	<p>・言えるようになった英語</p> <p>②1年生などに英語で物語を紹介しよう</p> <p>・台詞は英語にしよう。</p> <p>・学習した英語をできるだけ使おう。</p> <p>③物語を選ぼう。</p> <p>※選ぶ物語は、「大きなかぶ」「桃太郎」「きつねのおきやくさま」などが考えられる。ALTに英訳など協力してもらい、台詞だけ英語で言うなど無理のない範囲で行う。全校校務フォルダに保存されている各校のこれまでの教材も参照。</p>
3 絵本などの短い話を聞いて、おおよその内容が分かる。【知】	<p>①劇の絵本の読み聞かせを聞こう。(C)</p> <p>②絵本の場面についての話を聞き、それがどのページかを探そう。</p> <p>③「What animal?1」クイズ(身体の一部)</p> <p>④歌 Head、 Shoulders、 Knees、 and Toes</p>
4 絵本などの短い話を反応しながら聞くとともに、日本語と英語のイントネーションなどの音声の違いに気付く。【知】	<p>①歌 Head、 Shoulders、 Knees、 and Toes (C)</p> <p>②劇の絵本の読み聞かせを聞こう</p> <p>③絵本の場面についての話を聞き、それがどのページかを探そう。</p> <p>④役を決めよう。</p>
4 劇の表現に慣れ親しむ。【知】	<p>①歌 Head、 Shoulders、 Knees、 and Toes (C)</p> <p>②絵本の読み聞かせを聞こう。</p> <p>③劇のせりふを言ってみよう。</p>
5 仲間と協力して、劇の練習に取り組む。【思】	<p>①友達と劇のせりふを練習しよう。(G)</p>
6 仲間と協力して、劇の表現に慣れ親しむとともに、相手に伝わりやすい工夫を考える。【思】	<p>①友達と劇のせりふを練習しよう。(G)</p> <p>②一年生に伝わりやすいジェスチャーや表情などを考える。</p>
7 仲間と協力して、劇の表現に慣れ親しむとともに、相手に伝わりやすい工夫をしながら練習する。【思】	<p>①友達とジェスチャーや表情など工夫しながら、劇のせりふを練習しよう。(G)</p>
8 学級の中で発表し合う。【思】	<p>①学級で英語の台詞の物語発表会をしよう。(G)</p> <p>②お互いに感想を伝え合おう。</p>
9 学級の中で発表し合う。【思】	<p>①学級で英語の台詞の物語発表会をしよう。(G)</p> <p>②お互いに感想を伝え合おう。</p>

<p>10 一年生などに簡単な英語の物語発表会を行い、自分たちが英語でできるようになったことを進んで伝えようとする。【学】</p>	<p>【英語の台詞で物語を伝えよう】(G)</p> <p>①一年生などに、簡単な英語劇を見せる。 ②一年生の感想を聞く。劇をした感想を発表する。</p>
<p>11 単元のふりかえり・一年のふりかえりをする。【学】</p>	<p>【単元をふりかえろう 一年のグローブをふりかえろう】 (LG)</p> <p>①英語劇をふりかえって感想や意見を発表する。 ②一年間のグローブでの成長を確かめる。</p>

## 単元指導計画 3年 Globe スペシャル

単元名（時数）	「やってみよう！日本の楽器 世界の楽器」
時期	4月～3月 ・年間4時間
単元の目標	【学び】 ・様々な国の文化を知る活動を通して、東川のよさやほかの国のよさを感じることができる。（L・G）

各校で、適した目標・内容を選んで実施する。

時間の目標【知/思/学】	活動例（L/G/Cの内容）
<p>1・2</p> <p>東川の魅力について話や和太鼓演奏の体験を通して、地域や地域の暮らしのよさを感じることができる。</p> <p>【学】</p>	<p>【こんなすてきな東川】（L）</p> <p>①東川在住のゲスト（和太鼓奏者）から、東川の魅力について話を聞く。</p> <p>②和太鼓の演奏法を教えてもらう。</p> <p>③感想をもつ。</p>
<p>3・4</p> <p>海外の楽器や音楽に触れる体験を通して、その国の文化や海外での暮らしのよさを理解しようとすることができる。【学】</p>	<p>【世界っておもしろい】（G）</p> <p>①ALT や海外生活経験者などのゲストから、その国の魅力や日本との違いなどを、児童の実態に合わせてつたえてもらう。</p> <p>*生活習慣、民族衣装、場所、国旗、言語、伝統行事等を写真とクイズ形式で学習する。</p> <p>②その国の楽器や音楽を紹介してもらう。</p> <p>③感想をもつ。</p> <p>*紹介してもらった国について、国名、国旗、写真（数枚）、当日の学習の様子などをまとめ、年間を通して掲示する。</p>